

報告事項

府中市水害ハザードマップの作成・配布について

1 概要

国土交通省では新たに、想定される最大規模の降雨により、河川が氾濫した場合に、どの程度浸水してしまうのかということシミュレートした浸水想定区域図を平成28年5月に公表しました。

また、平成28年9月には、洪水により堤防が決壊するなどして溢れた氾濫流が、木造家屋の倒壊や流失を引き起こすおそれがある範囲を示した「家屋倒壊等氾濫想定区域図（氾濫流）」と河岸の浸食によって土地そのものが削られてしまう「家屋倒壊等氾濫想定区域図（河岸侵食）」を公表しました。

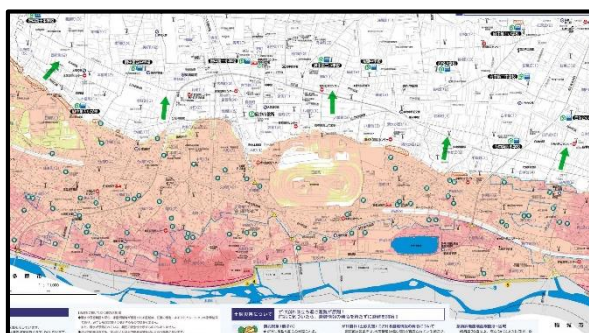
このことから府中市といたしましても、多摩川の洪水によって引き起こされる水害のリスクや水害発生時の防災情報の取得方法、また、命を守る行動に関する知識を、地図やイラストを使ってわかりやすく解説した「府中市水害ハザードマップ」を作成しました。



2 主な内容

(1) 浸水想定区域

国土交通省が平成28年度に公表した内容を受けて、浸水想定区域を表示



(2) 家屋倒壊等氾濫想定区域図

国土交通省が平成28年度に公表した内容を受けて、家屋倒壊等氾濫想定区域図を表示



(3) 避難行動指針チェックチャート

浸水深や建物形状の情報を基に危険度を示し、危険度に応じた避難行動指針を明記



(4) 避難情報の意味

注意報や警報の定義、府中市から発令される避難情報の意味を記載

◆大雨注意報・大雨警報		雨の強さの目安		◆洪水注意報・洪水警報		
<p>大雨により浸水被害や土砂災害が発生するおそれがあると予想されるときに気象庁から発表されます。</p> <p>特に土砂災害は雨がやんでも危険が残ることがあるため、しばらくは警報等の発表が継続されることがあります。</p>		1時間雨量	周囲の状況	<p>大雨や長雨などにより河川が増水し、河川の氾濫や堤防の損壊・決壊など重大な災害が発生するおそれがあると予想されるときに気象庁から発表されます。</p>		
		10mm~20mm やや強い雨	ザーザーと降る。 地面一面に水たまりができる。			
		20mm~30mm 強い雨	どしゃ降り。傘をさしてもぬれる。側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる。			
	府中市に 大雨注意報 1時間に30mmの降雨が予想される場合	30mm~50mm 激しい雨	バケツをひっくり返したように降る。道路が川のようになる。下水管から雨水があふれる。		府中市に 洪水注意報 1時間に30mmの降雨が予想される場合	
	府中市に 大雨警報 1時間に70mmの降雨が予想される場合	50mm~80mm 非常に激しい雨	滝のように降る。傘は全く役に立たなくなる。車の運転は危険。マンホールから水が噴出する。		府中市に 洪水警報 1時間に70mmの降雨が予想される場合	
府中市に 記録的短時間大雨情報 1時間に100mmの降雨が予想される場合	80mm以上 猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。雨による大規模な災害が発生するおそれ強い。				

(5) 情報の入手手段

災害に関する情報の入手手段を記載

インターネット パソコン・スマートフォンなどから確認する

◆気象庁ホームページ
最新の気象情報や今後の推移などが確認できます。
URL <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

◆国土交通省「川の防災情報」ホームページ
全国の水位や雨量、洪水予報などが確認できます。
URL <http://www.river.go.jp/>

◆東京都下水道局「東京アメッシュ」ホームページ
数時間前から現在の降雨状況・降雨量を150mの表示メッシュで公開しています。
URL <http://tokyo-ame.jwa.or.jp/>

◆国土交通省 京浜河川事務所ホームページ
多摩川の水位・雨量やライブ映像を公開しています。
URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

◆府中市ホームページ
大規模な災害発生時には、災害時用トップページに切り替わります。
URL <https://www.city.fuchu.tokyo.jp/>

主な情報

- 気象警報・注意報
- 高解像度降水ナウキャスト
- 指定河川洪水予報
- 土砂災害警戒判定メッシュ情報

URL <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>
URL <http://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>
URL <http://www.jma.go.jp/jp/flood/>
URL <http://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>

携帯電話 スマートフォン

(6) 避難行動の注意事項等

避難する際の注意事項等を、イラストを用いて記載

安全確保は浸水前の
早めの避難！

※避難勧告などが発令されたら、浸水や降雨がなくても早めの避難を判断してください。府中市に雨が降っていないくても、多摩川の上流で大雨が降っている場合には急激に増水することがあります。

浸水してしまった状況での避難は
大変危険！

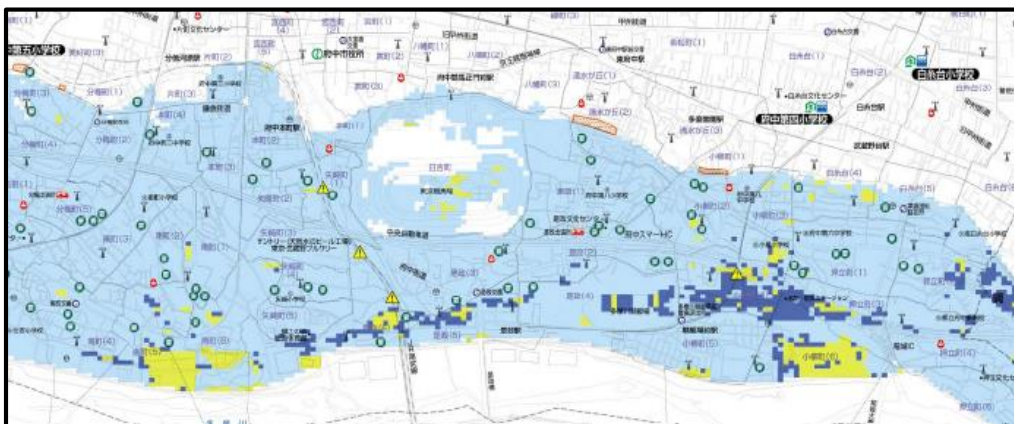
※浸水した水は泥水のため、足元が見えず大変危険です。また、汚水や工場排水などが混ざり細菌や有害物質などが含まれている可能性があるため人体に悪影響を及ぼす危険があります。

万一避難が遅れてしまったら
屋内安全確保！

※逃げ遅れた場合の最終手段として、建物が堅牢かつ上層階に避難できる場合のみに限ります。
⚠ 確実に安全が確保できる避難方法ではありません。

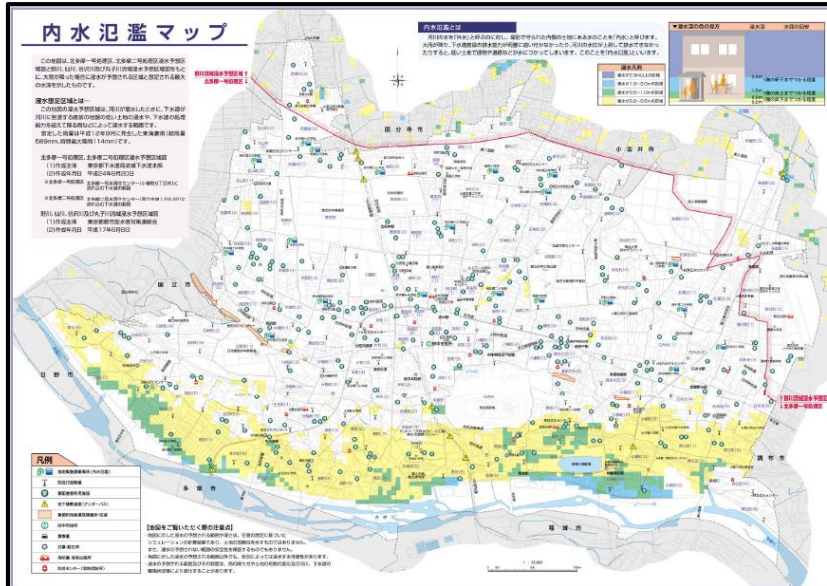
(7) 浸水継続時間マップ

国土交通省が平成28年度に公表した内容を受けて、地域ごとの浸水継続時間を表示



(8) 内水氾濫マップ

大雨により下水道の排水処理能力を超えてマンホール等から雨水が溢れだし、地盤の低い場所で浸水する範囲を示した「内水氾濫マップ」を掲載



3 配布方法

府中市内に全戸配布

4 配布時期

平成29年7月中旬から8月中旬まで

5 市民への周知について

市では、ケーブルテレビを活用した行政広報番組を毎日放送しております。

平成29年度から、市民の防災意識の向上を図るため、テレビ広報「まるごと府中」において、『防災豆知識』という3分程度のコーナーを設けております。当コーナーの中で、水害ハザードマップの内容や配布方法について、ご説明しました。

その他、広報ふちゅうや府中市ホームページにおいても、水害ハザードマップの配布について周知を図っております。

